

支援関係の構築Ⅱ

名嘉 泰

那覇市パーソナルサポートセンター

谷口仁史

NPOスチューデント・サポート・フェイス

新保美香

明治学院大学（コーディネーター）

1. この講義・演習のねらい

<テーマ>

日常生活支援自立、社会生活自立の段階の人への支援のあり方。

<目標>

就労自立の前段階にいる人、すなわちまだ就労意欲が低い等、就労に向けた準備がほとんど整っていない段階の人への支援のあり方について理解する。

2. 自己紹介（名嘉・谷口・新保）

1. プロフィール

2. 私の好きなこと♪

3. 「就労準備支援事業」を

ひとことであらわすと？

3. 支援のあり方を考える ①

<インシデント1>

Aさんは30代の男性。1週間後にA社で就労体験を始めることが決まっている。2週間前にA社担当者との事前面接は無事終了。しかし、その後、支援員との面接を無断で休み、何度か電話をするが応答がない状況が続いた。本日ようやく電話が通じるが「やっぱり自分には無理。就労体験はキャンセルしたい」とのこと。

Aさんへの対応は？

Q1: あなたなら、Aさんにどのように対応しますか？（電話での対応、その後の対応等）

バズセッション

→Q1に記入した内容を、チームでわかちあってください。

Aさんへの対応について

1. 名嘉さんだったら...

2. 谷口さんだったら...

4. 支援のあり方を考える ②

<インシデント2>

Bさんは30代の女性。本人の希望で、「清掃ボランティア」プログラムに参加。とても熱心に活動していた。しかし、ある日突然「私はもうこの活動に参加したくない」とのこと。理由を聞いたところ「同じグループで活動するCさんが、自分にあれこれ厳しく指図するのが辛い。もう、Cさんとは会いたくないので、就労準備支援事業の参加自体をやめたい」とのこと。

Bさんへの対応は？

Q2: あなたなら、Bさんにどのように対応しますか？

バズセッション

→Q2に記入した内容を、チームでわかちあってください。

Bさんへの対応について

1. 名嘉さんだったら...

2. 谷口さんだったら...

5. 就労に向けたモチベーションを
高めるために...

「支援に生かせる3つのポイント」
(名嘉さんからのお話)

3つのポイント

1. 「就労準備支援」は「相談支援」
2. 多様なプログラムと適切なマッチング
3. 根底には「自己肯定感」と「自己有用感」

1. 「就労準備支援」は「相談支援」

「相談支援」の要素

- ★ インテーク
- ★ アセスメント
- ★ スクリーニング
- ★ 「支援」そのもの

⇒「就労準備支援」にも全て必要

2. 多様なプログラムと適切なマッチング

★日常生活自立

- ⇒決まった時間に開始
- ⇒その時々的身だしなみ・服装
- ⇒食事
- ⇒体力づくり etc.

★社会生活自立

- ⇒他の人と話すこと・聞くこと・伝えること
- ⇒居場所を見つけること・活躍場所を見つけること etc.

★就労を通じた自立

- ⇒福祉と就労の組み合わせ
- ⇒「自分なり」を見つけること etc.

プログラム例と1日の関わり方

プログラム例

約30種類!

講習内容	場所	詳細
オリエンテーション	室内	初(初) ⇒顔合わせ。こんにちは
事前相談・確かめ表	室内	事前相談など ⇒今の様子をいっしょに確かめよう
フィールド作業	農場	フィールド作業 ⇒畑で体を動かして野菜を作ってみよう
ウォーキング	事業所周辺	ウォーキング・清掃 ⇒まずは体ならしと体力づくり
清掃	事業所周辺	
花植え作業	事業所周辺	花植え ⇒色とりどりの花で建物や道を飾ろう
振り返り	室内	振り返り ⇒毎日の調子や目標をいっしょに確かめよう
面談	面談スペース	面談 ⇒いつでも何でも気軽にどうぞ
ワーク①学び直し	室内	ワーク① ⇒字をゆっくり書いていないに書いてみよう
ワーク②お金どうする?	室内	ワーク② ⇒お金の出入り確かめて、やりくり上手になろう
ワーク③認め合うこと	室内	ワーク③ ⇒じぶんのこと伝えて、相手のこと聞いて
ワーク④こんな時どうする?	室内	ワーク④ ⇒人にうまく伝える力が身につけよう
ワーク⑤カードスピーチ	室内	ワーク⑤ ⇒自己紹介ってこんなに簡単! わかりやすく楽しもう!
レク体操	室内	レク体操 ⇒ストレッチで体をほくして、いろいろゲーム!
フィールド作業	農場	フィールド作業 ⇒畑で体を動かして野菜を作ってみよう
ワーク⑥コミュニケーション	室内	ワーク⑥ ⇒言葉でははっきり伝えよう、楽しく伝えよう
ワーク⑦伝達ゲーム	室内	ワーク⑦ ⇒絵で伝えられる? 文字で伝えられる?
ワーク⑧協働ゲーム	室内	ワーク⑧ ⇒他の人といっしょに力を合わせて助け合いながら
ワーク⑨調理実習	室内(実習室)	ワーク⑨ ⇒みんなで手分けして作ってみよう、食べてみよう
ワーク⑩想いのマップ	室内	ワーク⑩ ⇒少し未来の自立した自分の姿を思い描こう
ボランティア	依頼施設	ボランティア ⇒人のために何かやってみよう
職業訓練ガイダンス	室内	職業訓練ガイダンス ⇒資格や技能を身につけて、そして仕事へ
グッジョブセンターツアー	グッジョブセンター	グッジョブセンター ⇒仕事の探し方おぼえて、ためしに探してみよう
就労体験	企業先	就労体験 ⇒自分だったらどうやって働こうかな?
パソコン	実内 (PCルーム)	パソコン ⇒やっぱり何かと使うよね。でも、ほらかかろう!
企業見学	企業先	企業見学 ⇒なるほどなるほど
振り返り	室内	振り返り ⇒最初の頃を思い出して。こんなに違う!!
聞き取り相談	室内	相談など ⇒これからどうする? 訓練? 就職?
修了式	室内	修了式 ⇒おめでとう!!
前 事後		面談 ⇒ゆっくり話そう、ていねいに話そう、丁寧に話そう。
	グッジョブセンター	

1日の関わり方

9:00 送迎

毎日、モーニングコール!
送迎中は情報の宝庫♡

10:00 講習スタート

日誌記入 (目標設定)

午前ワーク ~休憩

(例:ウォーキング、学び直し、花植え...)

12:00 昼食

参加者もスタッフもリラックス~♪
タバコ、雑談、将棋、居眠り...

13:00 午後ワーク ~休憩

(例:協働ゲーム、企業見学、職場体験...)

14:45 日誌記入 (振り返り)

15:00~ 送迎

ワークの反応を聞くチャンス!
疲れ具合も見える!

【目指す支援像】

個人の状況に応じて、
それぞれの支援機関と連携する



3. 根底には「自己肯定感」と「自己有用感」

- ★他者からの後押し
- ★少しずつの手応え
- ★他者からの反応
- ★他者からの感謝

⇒それが内面化されていく

「私は受け容れられている」

「私はここにいていい」

「私がやることを喜んでくれている」

「私にもできることがある」

<バスセッション>

名嘉さんのお話の中での「気づき」をチームで
わかちあってください。

6. 就労に向けたモチベーションを
高めるために...

「支援に生かせる3つのポイント」
(谷口さんからのお話)

3つのポイント

- 1.腹が減っては戦ができず！『欲求階層説』にみる課題解決のプロセス
- 2.「誇り」を持って働く職業人との出会いを通じた「はたらく」意識の改革
- 3.「シェイピング」の観点を組み入れた事前準備による「アドバンテージ」の確保



アウトリーチ(訪問支援)と重層的な支援ネットワークを 活用した多面的アプローチ

～社会的孤立・排除を生まない総合的な支援体制の確立に向けて～

1. 腹が減っては戦ができません！ 『欲求階層説』にみる課題解決のプロセス

実生活上の問題を抱える当事者は「依存」からの脱却に困難が伴う場合が多い

～対人トラブル等をきっかけに引きこもり状態に移行したケースを通じてネット依存からの脱却に向けた困難と留意点を考える～

マズローの欲求階層説と引きこもる当事者、オンラインゲームの特性からの取立ての考察

A.H.マズロー「欲求階層説」

⑤自己実現の欲求

(能力や個性等を発揮して自己の成長を図りたいなど)

④自尊の欲求

(価値のある存在だと認められたいなど)

③所属と愛情の欲求

(「社会的」、「親和」と訳される場合も。他者に愛されたい、仲間や集団が欲しいなど)

②安全の欲求

(危険を回避し心身の安全を確保したい)

①生理的欲求

(食事、排泄、睡眠など)

※「①、②までは欠乏欲求といい、欠乏するとその欲求が強くなる」…『発達心理学用語集』同文書院

引きこもる当事者

劣等感、無力感等

(理想と現実のギャップからくる苦しみ、無力感、社会的な遅れ等から来る劣等感などを抱えている場合も少なくない。長期化したケースでは諦めや絶望感を抱いている当事者も。)

自尊心の低さ

(対人トラブルや挫折等から生じる自信喪失やいじめ被害や社会的な遅れ等から来る劣等感など、認知的特性も否定的なものになりがち。)

孤立・孤独感

(誰も理解してくれないと孤立感を抱いている者も少なくない。言動は真逆でも他者とのつながりを求めている場合が多く、孤独ゆえの辛さを感じている。)

実生活上の困難

(いじめ被害、挫折、対人トラブル等から過度のストレスを抱え回避行動をとった状態)



オンラインゲーム

アバター、種族、職業等

(パーツやアイテム等組み合わせで唯一無二のキャラが作成でき、能力等の特性や職業についても選択できる。自分の家や町が作れるものもあり、ゲーム上ではあるが経済的、社会的な仕組みが成り立っている。現実の物品に変換するなど実社会とリンクするものも。)

ランキング、レベル、称号等

(無料で時間をかければ一定のレベル・地位まで上がれるものの、その後は射幸心を煽るものが多く、次の段階のレベル・地位にたどり着くには課金システム等を利用する必要がある。)

チャット、メール、SNS等

(リスクを伴う直接的な対人接触がない状況で、選択的(排除することも可能)に人間関係を構築できる。24時間世界が開放されており、チャット等のコミュニケーション手段も充実し孤独を感じさせない。)

対戦、チームプレイ、足跡等

(ゲーム単体でも十分な魅力があり、プレイ中は実生活上の困難等から解放される。また、興味関心、趣味の世界で、同じ価値観を持つプレイヤーとの関わりが持て、ストレスを感じにくい状態であつ、労力を使わずとも一定の仲間形成が行える。)

人間の心理的、社会的特性等を勘案し「ハマる」ように作り込まれていることが前提

実生活上に困難を抱える当事者は逃避的な心理からより深刻な依存状態に陥り易い

深刻なケースでは躁鬱病や発達障害等で医療的ケアが必要なケースもあることに留意

実生活上の困難や背景要因へ配慮がない状況で対象から隔離する方法は極めてリスクが高い



「ネット依存」を単体で捉え物理的な隔離の下で脱却させることができるのはあくまでも深刻化、複雑化していないケース
依存に至るきっかけ、経緯、背景要因等を含むアセスメントとトータルケアが重要

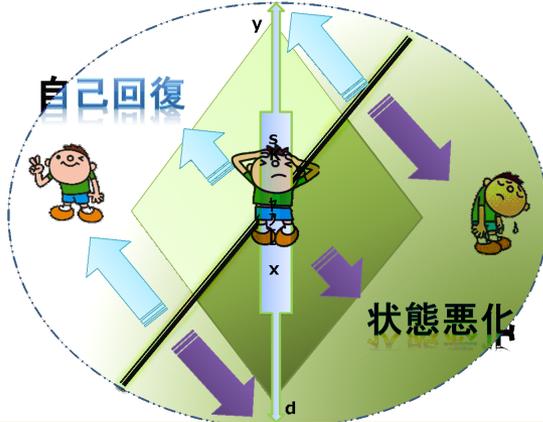
SIF 12万件超の相談実績から見てきたアセスメント指標「Five Different Positions」

～「来ること」を前提とした施設型支援では見えづらい支援対象者が抱える背景要因を含めた総合的なアセスメント～

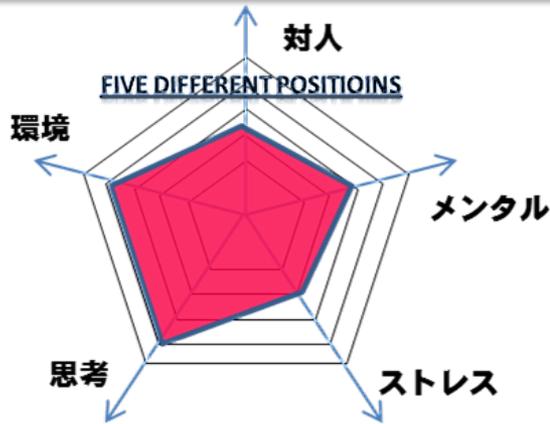
対人、メンタル、ストレス、思考、環境の状態改善が自立に向けた基盤、土台

≪単なる学習支援、職業訓練等スキルの支援では継続的な就学や就職につながらない場合も！≫

根拠のない美談や慣性論からの脱却
～Five Different Positionsを用いたアセスメント～



「受容」中心の関わりのみで自己回復できるケースと状態が悪化し深刻化・長期化するケースはどういった条件によって左右されているのか？



Level 1～2が一項目でもある場合、長期化・深刻化する危険性が高い

○対人関係○

- Level1 対人恐怖等を抱え、他者への警戒心、拒絶感が強く接触が全くできない状態にある。
- Level2 他者への警戒心、拒絶感が強い状態であるが、特定の人間であれば接触が可能である。
- Level3 個別での対人接触が可能であるが、強い苦手意識があり、コミュニケーションが不全である。
- Level4 小集団での対人接触が可能で、一定の枠組の下でのコミュニケーションは可能である。
- Level5 集団での対人接触が可能で、日常的なコミュニケーションをとることができる。

○メンタル○

- Level1 精神疾患を有する状態で、重度の幻覚・妄想や自殺企図があり、自傷他害のリスクが高い。
- Level2 精神疾患を有する状態で、投薬等によって症状が抑えられているが自傷他害のリスクがある。
- Level3 精神疾患もしくは境界領域で、ある程度の自制が可能で条件次第で限定的に社会参加ができる。
- Level4 精神的に不安定であるものの、助言等で自制が可能な状態で一般的な社会参加が可能である。
- Level5 精神的に安定しており、社会生活を営む上での支障がない。

○ストレス○

- Level1 ストレス耐性が脆弱で、些細なストレスでも心身に影響が生じるため、社会生活が送れない。
- Level2 ストレス耐性が弱く、しばしば心身への影響が認められ、社会生活を営む上での困難がある。
- Level3 ストレス耐性は中程度で、一定のストレスが溜まることで時折、社会生活に支障が出ている。
- Level4 ストレス耐性が比較的強く、助言等があれば自制が可能で、一般的な社会生活が送れる。
- Level5 ストレス耐性が強く、自制が可能で社会生活を営む上で支障がない。

○思考○

- Level1 全てにおいて悲観的・否定的な考え方で、客観的な意見を受け入れられず自制もできない。
- Level2 悲観的・否定的な思考で、自制はできないが時として客観的な意見を受容することができる。
- Level3 悲観的・否定的な思考傾向にあるが、助言等を受け入れ、ある程度の自制が可能な状態にある。
- Level4 一般的な思考傾向にあり、助言等によって物事を合理的に考え、自制が可能な状態にある。
- Level5 一般的な思考傾向にあり、自ら物事を柔軟に捉えたり、合理的に考えることができる。

○環境○

- Level1 虐待やDV、不法行為等の深刻な問題が存在し、行政による緊急介入が必要な状態にある。
- Level2 家庭内暴力や家族間の対立等の問題が存在し、家族機能が著しく低下した状態にある。
- Level3 家族間の不和等の家族問題が存在し、家族機能が低下した状態にある。
- Level4 家族問題が存在するものの、家族機能がある程度保たれている。
- Level5 一般的な家庭環境で、家族機能が健全に保たれた状態にある。

個人的資質や感覚、経験則に基づく支援ではなくエビデンスに基づいた根拠ある支援の展開が重要

複数分野の専門家によるチーム対応を実現するには「共通言語」として簡易的アセスメント指標が必須



ストレス耐性に着眼した中間的なトレーニングメニューの実例

～社会的孤立からの脱却、個別対応から小集団活動、集団活動、社会参加への段階的移行～

① オーダーメイドの個別プログラム

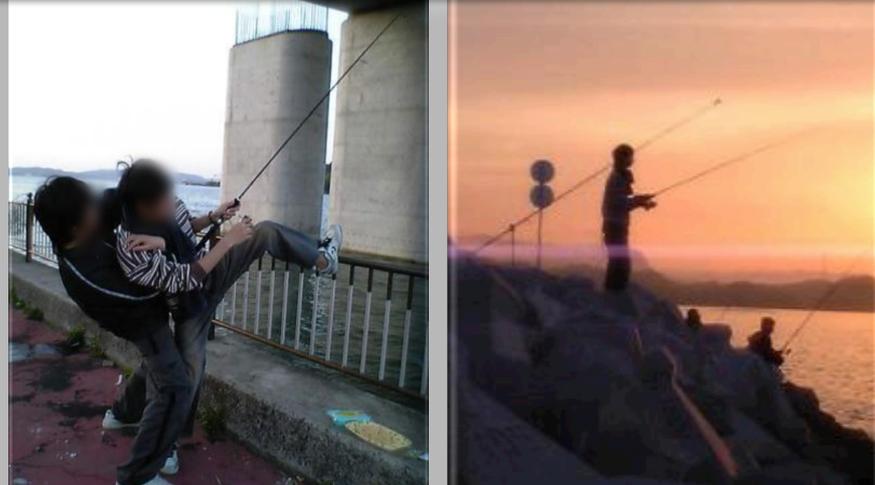
本人が「楽しい」と思える興味関心に沿った内容(最小限)



興味関心、趣味、性格、相性等を総合的に判断しマッチング
安全と安心が確保された小集団の形成

② 集団活動への段階的移行による適応性の向上

支援コーディネーターによる実践的なSST「楽しみながら」の原則

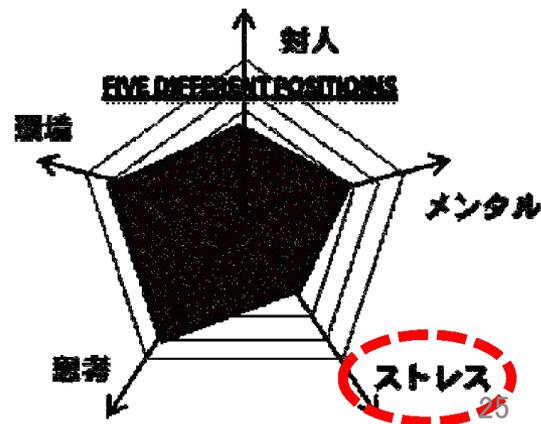


「移行」「分散」「離脱化」による「つながり」の強化
依存を生まない展開による人間関係の適正化

③ 「興味関心」から「実用的プログラムへの転換」 復学・社会参加等の効果的促進



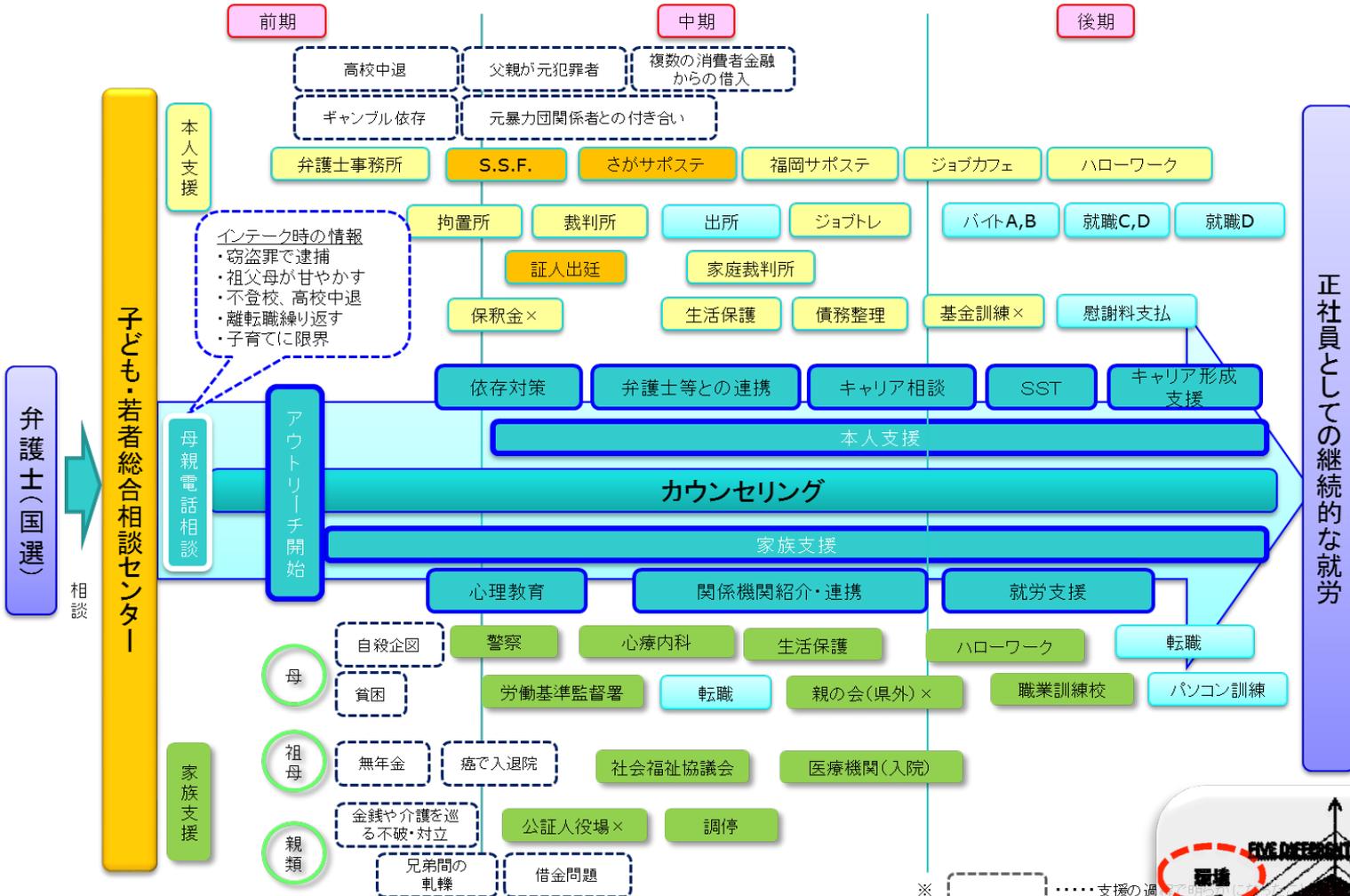
社会貢献活動等を通じた就労体験事業
自己有用感の向上等より効果的な自立支援



アウトリーチを用いたネットワーク活用型の支援によって多面的に支援する

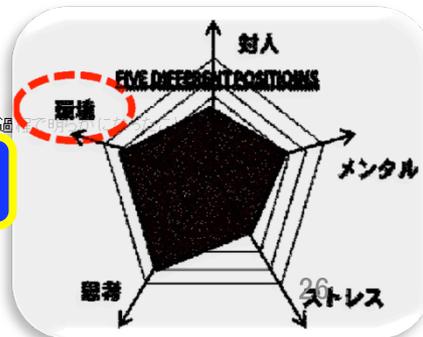
事例①: 男性(22歳)
 家族構成:
 母(50代)、祖母(80代)、本人

本人が窃盗で逮捕され拘置所に。ひとり親家庭で母親が精神的に不安定。
 祖母も入院。本人の立ち直りが難しい状況。(弁護士より相談)



職業的な自立を達成するためにはキャリア面だけでなく背景問題にも目を向ける必要がある

複合的な問題を抱えるケースは従来型の縦割りの対応では自立が達成できない





アウトリーチ(訪問支援)と重層的な支援ネットワークを 活用した多面的アプローチ

～社会的孤立・排除を生まない総合的な支援体制の確立に向けて～

2.「誇り」を持って働く職業人との出会いを 通じた「はたらく」意識の改革

生活困窮者自立支援法に係るモデル事業の段階から実施する就労準備支援事業

～若年無業者の就労支援で高い実績を収めている「選択型」「オーダーメイド型」の支援メニューの活用～

【佐賀市】「選択型」「オーダーメイド型」の就労準備支援事業の実施

- 佐賀市は、自立相談支援事業、就労準備支援事業、就労訓練事業の推進等のモデル事業を一括してNPO法人NPOスチューデント・サポート・フェイスに委託。
- NPOスチューデント・サポート・フェイスは、これまで地域若者サポートステーション事業を実施してきた経験を活かし、対象者の状態や興味・関心に沿った「選択型」「オーダーメイド型」の就労準備支援事業を実施。
- 支援の質的・量的調整を柔軟に行うことができるプログラムとすることで、多様な状態の対象者を受け入れを可能とするとともに、効果的な支援を実施。

佐賀市生活自立支援センター 10月スケジュール予定

月	火	水	木	金	土	日
★ボランティア ●体験活動 ●セミナー ■その他		●内職 13時半～15時半 ●スポーツ 14時～15時 ●若者UP 16時～18時	●農業体験 【午前の部】10時～ 【午後の部】13時～	★巡回図書 8時20分～ ★商店街清掃 16時～	休館	休館
◆若者UP 13時～15時 ■学習会 16時～18時	◆パソコンセミナー 14時～16時 ●若者UP 14時～16時 ★緑化活動	●内職 13時半～15時半 ●若者UP 16時～18時	●農業体験 【午前の部】10時～ 【午後の部】13時～	●陶芸体験予定 ★商店街清掃 16時～	休館	休館
休館	★求人更新 13時～15時 ◆パソコンセミナー 14時～16時 ●若者UP 14時～16時	●内職 13時半～15時半 ●若者UP 16時～18時	●農業体験 【午前の部】10時～ 【午後の部】13時～	★巡回図書 8時20分～ ●料理 11時～14時 ●インク習字 ★商店街清掃 16時～	休館	休館
◆若者UP 13時～15時 ■学習会 16時～18時	◆パソコンセミナー 14時～16時 ●若者UP 14時～16時 ★緑化活動	●内職 13時半～15時半 ●若者UP 16時～18時	●農業体験 【午前の部】10時～ 【午後の部】13時～	★商店街清掃 16時～	休館	休館
◆若者UP 13時～15時 ■学習会 16時～18時	★求人更新 13時～15時 ◆パソコンセミナー 14時～16時 ●若者UP 14時～16時	★カラージュ 11時～ ★東郷神社清掃予定 12時15分～ ●内職 13時30分～15時30分 ●若者UP 16時～18時	●農業体験 【午前の部】10時～ 【午後の部】13時～	★巡回図書 8時20分～ ★商店街清掃 16時～		

土・日・祝日を除き、ほぼ毎日複数のメニューを用意し、その中から個々の利用者のニーズに合ったものを選択・実施。 ※説明はH26年度のもの

支援内容

支援員は認知行動療法の応用的活用を意識

- (1) 初期段階の支援(生活自立支援訓練)
 - ・ 通所による生活習慣などの改善、臨床心理士との面談、定期面談による目標設定と振り返り等によって、健康・生活管理に関する意識の醸成を図る。
- (2) 第2段階の支援(社会自立支援訓練)
 - ・ 就労の前段階として、コミュニケーション実習、自己分析実習、ボランティア活動への参加等を通じて、社会参加能力の取得を目指す。
- (3) 最終段階の支援(就労自立支援訓練)
 - ・ 面接訓練、ビジネスマナー訓練、パソコン研修、キャリアコンサルタントによる相談支援、職場体験、ハローワーク等の利用に関する助言等を行うことで、就労に向けた自覚を喚起させ、求職活動に向けた準備を目指す。

支援期間

初期・第2段階から開始→1年以内、最終段階から開始→6か月以内

利用料 費用

無料。ただし、食事代・交通費等の実費を徴収する場合があります。

災害時の補償

来所中またはスタッフと移動中・作業中の事故や怪我等による見舞金等(通院1万円～、入院2万円～、死亡50万円)の補償(※NPO活動総合保険第3者賠償責任(100万円まで)に加入)

工賃

基本的に支払いなし(内職などで工賃が発生する場合は事前説明)。

※出典：厚生省モデル事業推進検討会資料1(一部改訂)

〈学習会〉
高認(高校卒業程度認定試験)の勉強ができます！
その他にも、小・中・高校の勉強の復習や資格取得の勉強も大丈夫です！

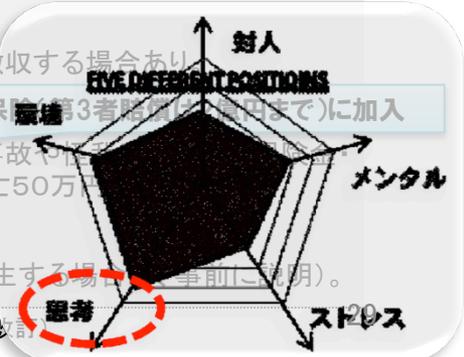
季節によって
緑化活動も
あります★

★今月の料理セミナー★
10月17日(金)11時～14時
場所：佐賀市青少年センター(調理室)
メニュー：リクエスト募集中
※メニューは変更する場合があります。

〈イーニーズ〉
※選考機関
★コミュニケーション
★パソコンスキル向上
★ビジネスマナー

若者UPセミナー開催！
OWord/Excel/PowerPoint等
毎週月・火・水
曜日によって時間が異なります。
詳しくはチラシをご覧ください！！

「佐賀市生活自立支援センター」は、
特定非営利活動法人NPOスチューデント・サポート・フェイス
が、佐賀市から委託し運営しています。
〒840-0826佐賀市白川1丁目2-7KITA-JIMAビル1階
TEL:0952-60-6209 FAX:0952-62-6243
開館時間:11時～18時(月曜日～金曜日)
休館日:土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始等



生活困窮者自立支援法に係るモデル事業の段階から実施する就労準備支援事業 ～当事者の自尊心、自己肯定感を効果的に高めるための社会貢献活動を中心としたプログラムの組み立て～

車椅子清掃ボランティア

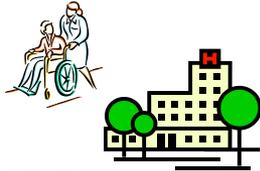
病院に出向き患者さんが使われている車椅子を清掃するボランティアです。

日時第2木曜日 14:00～(1.2時間程度)
場所佐賀リハビリテーション病院(集合場所:サボステ)
参加方法
・車椅子清掃マニュアルを参考にサボステスタッフ、ボランティアに参加する人と協力して行います。
・A・Bの2班に分かれ活動を行います。
・清掃を行う場所は主に「1階ロビー部分、2、3階病棟」になります。

目的
・ボランティア参加者と共に協力し、学び合いながら活動する
・様々な人々と出会い、ふれあい、つながりをもち社会の一員としての実感を持つ。
・目の前の課題に対し、何が 필요한のか、改善のためにどうすればよいのかを考える
・ボランティア活動を通して、多様な価値観を認識する。

約束事項

- ・病院という場にふさわしい身なりをしましょう
- ・様々な人がいる場所なので、きちんと挨拶しましょう。
- ・一人ひとり、責任をもって活動しましょう。
- ・きついときは無理をせずに、他の人と協力しながら活動しましょう。



各自準備するもの

- ・タオル(汗拭き等)
- ・飲み物
- ・活動しやすい服装(ただし病院であることを考慮する)



求人(タウンワーク)更新ボランティア

さがユースフルボランティア

タウンワークなどの求人情報誌を、色々な人が見やすいように『切り貼り』『書き込み』『掲示』を行うボランティアです。

活動の目的
・他の人たちも見る、ということを考えて作成する
・求人情報に関心を持ち、色々な仕事を知る
・求人情報を通して、自分が興味のある仕事、職種に気づくことが出来る など



活動の内容
・用意された求人情報を決められた大きさに切る
・切り終わった求人情報を決められた場所に貼る
・仕事内容や勤務地などの大事なポイントを見やすいように書き込む
※ただ何となく活動するのではなく、興味のある仕事のことなどについて話し合いながら活動しましょう



活動の流れ
(集合 → 説明 → 活動 → 振り返り)
・はさみ、のり、ペンなどの道具を配り
・活動内容の詳細とテーマ、活動時間の説明を行う
・求人情報更新活動
・活動終了後、スタッフと参加者全員で振り返りを行う

活動時間
・週1回
・毎週火曜日(13:00~14:30)

活動場所
・サボステ内(コネクションズ・スペース)



活動中は自由に話し合いながらやりましょう

例えば、このような感じ...

彼は介護の仕事に興味があるんだよね

私はコンビニかスーパーのアルバイトから始めてみようかな?

他の人達にとっても役に立ちます

新しい求人情報だ!応募してみようかな?



ごみ拾いボランティア

さがユースフルボランティア

道路や公園、河川などにはたかさんのごみがポイ捨てされています。空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などのごみを拾って、佐賀の街をきれいにしようという活動です。

活動の目的
・その場をきれいに保ち、自分たちや周辺住民、来訪者が気持ちよく過ごせる状態にする
・リサイクル可能な資源を回収する
・参加者自身やごみ拾いを見た人々へのマナー啓蒙
・ごみのない環境を確保することでごみを捨てにくい状況を創出する
・動植物や河川などの自然をごみの汚染から守る
・活動を通して交流を図る など



活動の内容
・空き缶やたばこの吸い殻など、ポイ捨てされているごみを拾って回る
・回収したごみを、リサイクルが可能なものと、そうでないものとで分別する

用意するもの
・特に活動に必要な道具はありません
・軍手や火ばさみ、ごみ袋はスタッフが用意します

※暑くなるので、タオル・帽子・飲み物は各自持参して下さい
※また、屋外での活動なので、動きやすい服装が良いでしょう

『ごみ拾い』には色々な効果があります!

例えばこのようなことが...



最近ポイ捨てが多くなっているみたいですね...

活動の流れ
(集合 → 説明 → 活動 → 振り返り)
・軍手、ごみ袋、火ばさみを配り
・ごみ拾い実施の時間と活動範囲、ごみの方法の説明を行う
・ごみ拾い活動
・資源ごみ分別活動
・活動終了後、スタッフと参加者全員で振り返りを行う

【活動時間】

・週1回

・第1火曜日

【活動場所】

・サボステ内

【活動内容】

・ごみ拾い

・資源ごみ分別

・振り返り

【活動目的】

・環境美化

・マナー啓蒙

・交流

【活動の目的】

・その場をきれいに保ち、自分たちや周辺住民、来訪者が気持ちよく過ごせる状態にする

・リサイクル可能な資源を回収する

・参加者自身やごみ拾いを見た人々へのマナー啓蒙

・ごみのない環境を確保することでごみを捨てにくい状況を創出する

・動植物や河川などの自然をごみの汚染から守る

・活動を通して交流を図る など

【活動の内容】

・空き缶やたばこの吸い殻など、ポイ捨てされているごみを拾って回る

・回収したごみを、リサイクルが可能なものと、そうでないものとで分別する

【用意するもの】

・特に活動に必要な道具はありません

・軍手や火ばさみ、ごみ袋はスタッフが用意します

※暑くなるので、タオル・帽子・飲み物は各自持参して下さい

※また、屋外での活動なので、動きやすい服装が良いでしょう

【ごみ拾い】には色々な効果があります!

例えばこのようなことが...

最近ポイ捨てが多くなっているみたいですね...

【活動の流れ】

(集合 → 説明 → 活動 → 振り返り)

・軍手、ごみ袋、火ばさみを配り

・ごみ拾い実施の時間と活動範囲、ごみの方法の説明を行う

・ごみ拾い活動

・資源ごみ分別活動

・活動終了後、スタッフと参加者全員で振り返りを行う

【活動時間】

・週1回

・第1火曜日

【活動場所】

・サボステ内

【活動内容】

・ごみ拾い

・資源ごみ分別

・振り返り

【活動目的】

・環境美化

・マナー啓蒙

・交流

【活動の目的】

・その場をきれいに保ち、自分たちや周辺住民、来訪者が気持ちよく過ごせる状態にする

・リサイクル可能な資源を回収する

・参加者自身やごみ拾いを見た人々へのマナー啓蒙

・ごみのない環境を確保することでごみを捨てにくい状況を創出する

・動植物や河川などの自然をごみの汚染から守る

・活動を通して交流を図る など

【活動の内容】

・空き缶やたばこの吸い殻など、ポイ捨てされているごみを拾って回る

・回収したごみを、リサイクルが可能なものと、そうでないものとで分別する

【用意するもの】

・特に活動に必要な道具はありません

・軍手や火ばさみ、ごみ袋はスタッフが用意します

※暑くなるので、タオル・帽子・飲み物は各自持参して下さい

※また、屋外での活動なので、動きやすい服装が良いでしょう

【ごみ拾い】には色々な効果があります!

例えばこのようなことが...

最近ポイ捨てが多くなっているみたいですね...

【活動の流れ】

(集合 → 説明 → 活動 → 振り返り)

・軍手、ごみ袋、火ばさみを配り

・ごみ拾い実施の時間と活動範囲、ごみの方法の説明を行う

・ごみ拾い活動

・資源ごみ分別活動

・活動終了後、スタッフと参加者全員で振り返りを行う

【活動時間】

・週1回

・第1火曜日

【活動場所】

・サボステ内

【活動内容】

・ごみ拾い

・資源ごみ分別

・振り返り

【活動目的】

・環境美化

・マナー啓蒙

・交流

【活動の目的】

・その場をきれいに保ち、自分たちや周辺住民、来訪者が気持ちよく過ごせる状態にする

・リサイクル可能な資源を回収する

・参加者自身やごみ拾いを見た人々へのマナー啓蒙

・ごみのない環境を確保することでごみを捨てにくい状況を創出する

・動植物や河川などの自然をごみの汚染から守る

・活動を通して交流を図る など

【活動の内容】

・空き缶やたばこの吸い殻など、ポイ捨てされているごみを拾って回る

・回収したごみを、リサイクルが可能なものと、そうでないものとで分別する

【用意するもの】

・特に活動に必要な道具はありません

・軍手や火ばさみ、ごみ袋はスタッフが用意します

※暑くなるので、タオル・帽子・飲み物は各自持参して下さい

※また、屋外での活動なので、動きやすい服装が良いでしょう

【ごみ拾い】には色々な効果があります!

例えばこのようなことが...

最近ポイ捨てが多くなっているみたいですね...

【活動の流れ】

(集合 → 説明 → 活動 → 振り返り)

・軍手、ごみ袋、火ばさみを配り

・ごみ拾い実施の時間と活動範囲、ごみの方法の説明を行う

・ごみ拾い活動

・資源ごみ分別活動

・活動終了後、スタッフと参加者全員で振り返りを行う

【活動時間】

・週1回

・第1火曜日

【活動場所】

・サボステ内

【活動内容】

・ごみ拾い

・資源ごみ分別

・振り返り

【活動目的】

・環境美化

・マナー啓蒙

・交流

【活動の目的】

・その場をきれいに保ち、自分たちや周辺住民、来訪者が気持ちよく過ごせる状態にする

・リサイクル可能な資源を回収する

・参加者自身やごみ拾いを見た人々へのマナー啓蒙

・ごみのない環境を確保することでごみを捨てにくい状況を創出する

・動植物や河川などの自然をごみの汚染から守る

・活動を通して交流を図る など

【活動の内容】

・空き缶やたばこの吸い殻など、ポイ捨てされているごみを拾って回る

・回収したごみを、リサイクルが可能なものと、そうでないものとで分別する

【用意するもの】

・特に活動に必要な道具はありません

・軍手や火ばさみ、ごみ袋はスタッフが用意します

※暑くなるので、タオル・帽子・飲み物は各自持参して下さい

※また、屋外での活動なので、動きやすい服装が良いでしょう

【ごみ拾い】には色々な効果があります!

例えばこのようなことが...

最近ポイ捨てが多くなっているみたいですね...

【活動の流れ】

(集合 → 説明 → 活動 → 振り返り)

・軍手、ごみ袋、火ばさみを配り

・ごみ拾い実施の時間と活動範囲、ごみの方法の説明を行う

・ごみ拾い活動

・資源ごみ分別活動

・活動終了後、スタッフと参加者全員で振り返りを行う

【活動時間】

・週1回

・第1火曜日

【活動場所】

・サボステ内

【活動内容】

・ごみ拾い

・資源ごみ分別

・振り返り

【活動目的】

・環境美化

・マナー啓蒙

・交流

【活動の目的】

・その場をきれいに保ち、自分たちや周辺住民、来訪者が気持ちよく過ごせる状態にする

・リサイクル可能な資源を回収する

・参加者自身やごみ拾いを見た人々へのマナー啓蒙

・ごみのない環境を確保することでごみを捨てにくい状況を創出する

・動植物や河川などの自然をごみの汚染から守る

・活動を通して交流を図る など

【活動の内容】

・空き缶やたばこの吸い殻など、ポイ捨てされているごみを拾って回る

・回収したごみを、リサイクルが可能なものと、そうでないものとで分別する

【用意するもの】

・特に活動に必要な道具はありません

・軍手や火ばさみ、ごみ袋はスタッフが用意します

※暑くなるので、タオル・帽子・飲み物は各自持参して下さい

※また、屋外での活動なので、動きやすい服装が良いでしょう

【ごみ拾い】には色々な効果があります!

例えばこのようなことが...

最近ポイ捨てが多くなっているみたいですね...

【活動の流れ】

(集合 → 説明 → 活動 → 振り返り)

・軍手、ごみ袋、火ばさみを配り

・ごみ拾い実施の時間と活動範囲、ごみの方法の説明を行う

・ごみ拾い活動

・資源ごみ分別活動

・活動終了後、スタッフと参加者全員で振り返りを行う

【活動時間】

・週1回

・第1火曜日

【活動場所】

・サボステ内

【活動内容】

・ごみ拾い

・資源ごみ分別

・振り返り



「認知行動療法」と「職親制度」を活用したジョブトレ ～認知的な偏りを修正するための「必要経験」にターゲットを絞りプログラム化する！～

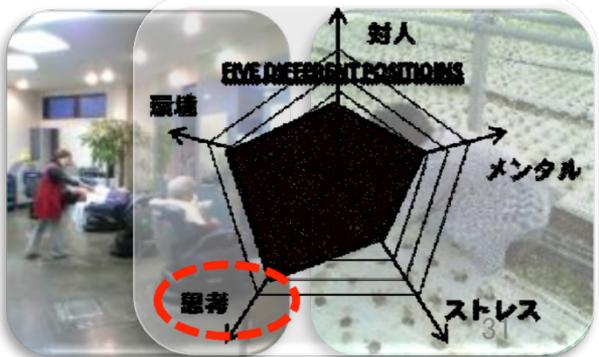
**配慮のない体験は苦手意識やトラウマを強めるリスクが高い
 「最初から答えを与えても効果は薄い！」「経験を伴いながら段階的に変化を！」**



**S.S.Fと共に若者達を支える
 佐賀県の理解ある事業主「職親」**



**H18年の運用開始以来
 120か所を超える様々な事業所等が協力**
 ※図は主な受け入れ先を例示、一部イメージ写真有(H27年1月現在)



【主な協力事業主(過去協力頂いた事業所含む)】地方独立行政法人 佐賀県産業センター、好生館、医療法人 智仁会 佐賀リハビリテーション病院、佐賀新聞武雄販売所、社会福祉法人 権原専喜会、株式会社 ライフコンプリート、アハッセ (佐賀県立男女共同参画センター)、佐賀県立生涯学習センター、La Chica SHERRY DINING、NPO法人 佐賀県CSO推進機構656広場事務所、まんまる実相(Cafe&菓子)、あん梅(飲食店)、ゆたか食堂、小業工房(小さな家)、花琳(軽食喫茶)、食養生、しもんぐラスハウス、(株)恵比須堂、認定NPO法人 たすけあい佐賀 まちなかカフェ よってこしづね、BAR YAMAZAKI、自家焙煎珈琲 T.O. 認定NPO法人たすけあい佐賀 TOJIN珈琲、サイクルセンター七田、株式会社 ソアー、イオン九州株式会社、イオン九州株式会社、イオンモール佐賀大店、森田物産株式会社、イオン九州株式会社、イオン九州株式会社、イオン九州株式会社、イオン九州株式会社、イオン九州株式会社、さがユースフルボランティア、特定非営利活動法人 ステップ・ワークス、佐賀県立半田科学館、1スクエア(市民活動プラザ)、CSO支援オフィス 情報交流センター あすとプラザ、(株)下工務店、前田建設(有)、特定非営利活動法人 循環型たてもとの研究塾、(株)松尾建設、黒髪建設、共栄(株)(道路建設)、熊川工業、東原建築(株)、佐賀中央法律事務所、CPサロン Birth、愛Oasisみつけ、ホテル春慶屋、武雄温泉楼門亭、(有)久保工業、しおり寮、株式会社 戸上電機製作所、岳心庵 矢野向左衛門医、株式会社原口工業 セツ島工場(造船)、NPO法人アニマルウイング、農家、株式会社 石動農産、原崎農場、ななえん農場(トマト、キュウリ)、カモファーム(農家)、(有)青木製茶、農家(タンガン果)、シタケ栽培地、武雄温泉物産館、ダスキン武雄店、藤田整形外科-コスモス、3月理容、株式会社 戸上化成、旧佐賀銀行唐津支店、武内-若木新聞販売店、匠業の食(特定非営利活動法人 循環型たてもとの研究塾)株式会社 戸上メタリクス、鍋島紙造、キャリイ-飯後多数。



アウトリーチ(訪問支援)と重層的な支援ネットワークを 活用した多面的アプローチ

～社会的孤立・排除を生まない総合的な支援体制の確立に向けて～

3.「シェイピング」の観点を組み入れた 事前準備による「アドバンテージ」の確保



就労支援を行う上で考慮すべきストレス要因

～就労意欲を失った当事者が再び意欲を取り戻すために必要な配慮～

個人的要因

年齢、性別
結婚生活の状況
雇用保証期間
職種(肩書)
性格(タイプA)
自己評価(自尊心)

NIOSHの職業性ストレスモデル
【National Institute for Occupational Safety and Health (米国立労働安全衛生研究所)】

職場のストレス要因

職場環境
役割上の葛藤、不明確さ
人間関係、対人責任性
仕事のコントロール
仕事の量的負荷と変動性
仕事の将来性不安
仕事の要求に対する認識
不十分な技術活用
交代制勤務

急性のストレス反応

心理的反応
・仕事への不満
・抑うつ
生理的反応
・身体的訴え
行動化
・事故
・薬物使用
・病欠欠勤

疾病

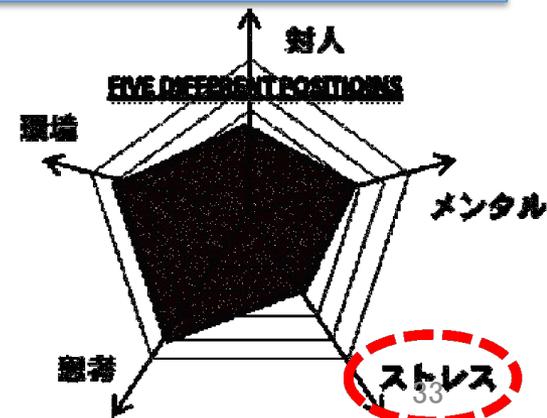
仕事に基づく心身の障害
医師の診断による問題(障害)

仕事以外の要因

家族、家庭からの要求

緩衝要因

社会的支援(上司、同僚、家族)





就労支援を行う上で考慮すべきストレス要因

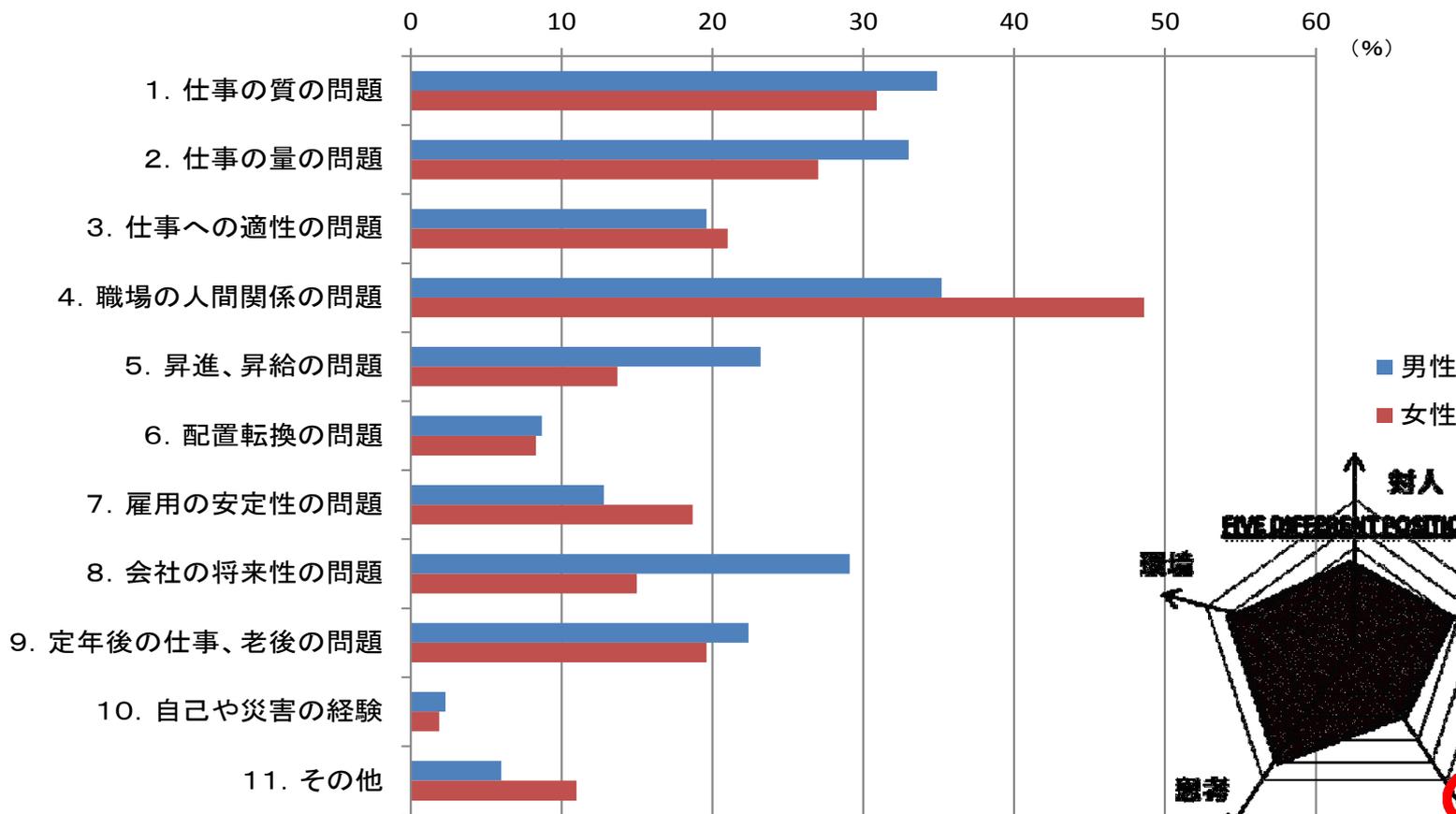
～就労意欲を失った当事者が再び意欲を取り戻すために必要な配慮～

平成24年 労働者健康状況調査(厚生労働省)

仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスの内容

	①仕事の質の問題	②仕事の量の問題	③仕事への適性の問題	④職場の人間関係の問題	⑤昇進、昇給の問題	⑥配置転換の問題	⑦雇用の安定性の問題	⑧会社の将来性の問題	⑨定年後の仕事、老後の問題	⑩自己や災害の経験	⑪その他
男性	34.9	33	19.6	35.2	23.2	8.7	12.8	29.1	22.4	2.3	6
女性	30.9	27	21	48.6	13.7	8.3	18.7	15	19.6	1.9	11

仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスの内容 男女別)





就労支援を行う上で考慮すべきストレス要因

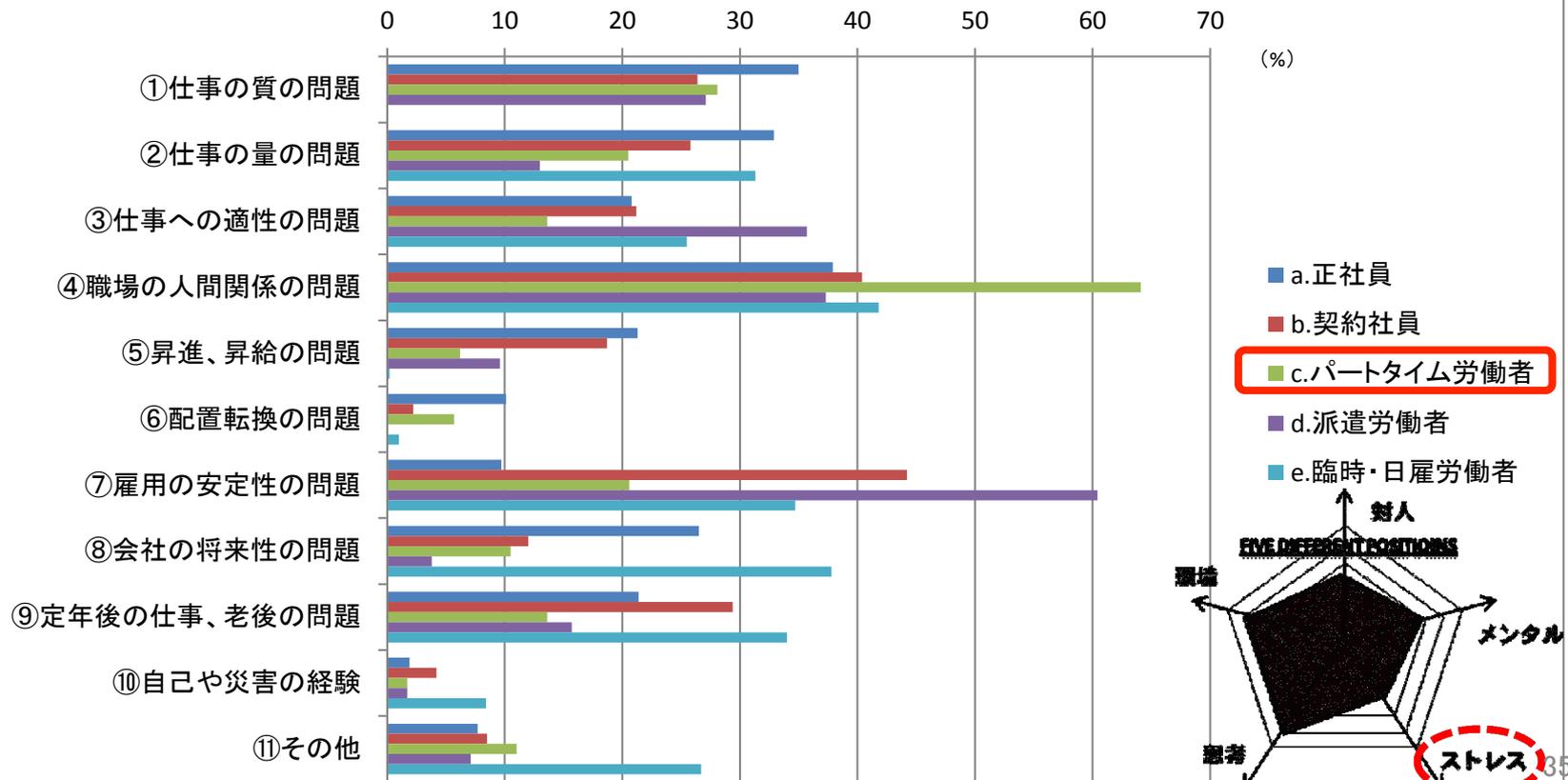
～就労意欲を失った当事者が再び意欲を取り戻すために必要な配慮～

平成24年 労働者健康状況調査(厚生労働省)

仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスの内容

	①仕事の質の問題	②仕事の量の問題	③仕事への適性の問題	④職場の人間関係の問題	⑤昇進、昇給の問題	⑥配置転換の問題	⑦雇用の安定性の問題	⑧会社の将来性の問題	⑨定年後の仕事、老後の問題	⑩自己や災害の経験	⑪その他
a.正社員	35	32.9	20.8	37.9	21.3	10.1	9.7	26.5	21.4	1.9	7.7
b.契約社員	26.4	25.8	21.2	40.4	18.7	2.2	44.2	12	29.4	4.2	8.5
c.パートタイム労働者	28.1	20.5	13.6	64.1	6.2	5.7	20.6	10.5	13.6	1.7	11
d.派遣労働者	27.1	13	35.7	37.3	9.6	0	60.4	3.8	15.7	1.7	7.1
e.臨時・日雇労働者	0	31.3	25.5	41.8	0.2	1	34.7	37.8	34	8.4	26.7

仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスの内容(就業形態別)



職場への不安感が強い若者に対して支援員ができること ～ストレス要因に着眼した事前準備を行うことで心に余裕を生み定着可能性を高める～

各職種における就職の際、事前に準備できることを考察する！

①ファミレスなどの接客関係



本人の状態によっては、多くを語り過ぎたり、否定的な内容に偏るとより不安感が強まるリスクがあるので注意してね！



②建設や工事現場等建設業関係



③経理や事務関係



④販売や保険などの営業関係



「職場あるある」的に大変だけど「準備すれば何とかなる」といった本人がポジティブに考えられる範囲でまずは共有してみよう！



⑤配送や引っ越しなど運輸関係



事前に学んだりシミュレーションを行うことで不安感を和らげ現場でのアドバンテージを作る！

各職種だけでなく各現場で異なる価値観や慣習等「文化」に着眼した助言も効果的！

<バスセッション>

谷口さんのお話の中での「気づき」をチームで
わかちあってください。

7. まとめ

1. 名嘉さんからのメッセージ

2. 谷口さんからのメッセージ

3. まとめ(新保)